

認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名	京都橘大学（学部学科等の課程）								
設置者名	学校法人 京都橘学園								
大学の位置	京都府京都市山科区大宅山田町34番地								
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 (免許教科・領域)	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） (認定年度)				
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教	
文学部	日本語日本文学科	95	昭和42年度			中一種免（国語） (令和元年度)			
						高一種免（国語） (令和元年度)			
						高一種免（書道） (令和元年度)			
	歴史学科	100	昭和42年度			中一種免（社会） (令和元年度)			
						高一種免（地理歴史） (令和元年度)			
	歴史遺産学科	55	平成9年度			中一種免（社会） (令和元年度)			
						高一種免（地理歴史） (令和元年度)			
国際英語学部	国際英語学科	120	平成29年度			中一種免（英語） (令和元年度)			
						高一種免（英語） (令和元年度)			
発達教育学部	児童教育学科	140	平成29年度		幼一種免 (令和元年度)				
					小一種免 (令和元年度)				
総合心理学部	総合心理学科	90	令和5年度			高一種免（公民） (令和5年度)			
経済学部	経済学科	240	令和3年度			中一種免（社会） (令和3年度)			
						高一種免（公民） (令和3年度)			
経営学部	経営学科	260	令和3年度			中一種免（社会） (令和3年度)			
						高一種免（公民） (令和3年度)			
デジタルメディア学部	デジタルメディア学科	100	令和8年度	高一種免（情報）					
工学部	情報工学科	100	令和3年度			高一種免（情報） (令和3年度)			
	ロボティクス学科	80	令和8年度	高一種免（工業）					
看護学部	看護学科	95	平成17年度					養教一種免 (令和元年度)	
入学定員合計		1475							
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルメディア学部デジタルメディア学科は、令和8年度設置のため、現在設置届出予定である。 ・工学部ロボティクス学科は、令和8年度設置のため、現在設置届出予定である。 ・令和7年度より、文学部日本語日本文学科の定員を85名から95名へ変更予定。 ・令和8年度より、工学部情報工学科の定員を130名から100名へ変更予定。 								

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	デジタルメディア学部	デジタルメディア学科	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学位 学士（工学）		3. 学位又は学科の分野 工学関係			
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
				必修	選択	学校種等	学科等						
高一種免 (情報)	教科及び関係教科の指導法的に関する科目	情報社会（職業に関する内容を含む。）・情報倫理	メディア学入門	2				岩田 基				工学部情報工学科開設科目	
			先端科学技術		2			他					
			コンピュータ・情報処理		2				大場（山口）みち子	藍 圭介			
			プログラミング演習Ⅰ		2				吉田 俊介				
			プログラミング演習Ⅱ		2								
			人工知能		2								
			データ構造とアルゴリズム		2				中村 裕一				
			Webアプリ開発実践		2								
			情報システム		2				（大場（山口）みち子）				
			データベース論		2				他				
			情報通信ネットワーク		2						エルデーイウイクトルタマージュ		
			メディアエンジニアリング概論		2				（吉田 俊介）				
			コンピュータグラフィックスⅠ		2				（吉田 俊介）				
			コンピュータグラフィックスⅡ		2				（岩田 基）				
			ビジュアルメディア処理Ⅱ		2				（中村 裕一）				
マルチメディア表現・マルチメディア技術		2					（藍 圭介）						
サウンドメディア処理Ⅰ		2					（藍 圭介）						
サウンドメディア処理Ⅱ		2											
サウンドスケープ論		2				小松 正史							
音楽創作論		2				（小松 正史）							
サウンドデザイン論		2				（小松 正史）							
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目													
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		情報科教育法Ⅰ	2				他				全学共通科目		
		情報科教育法Ⅱ	2				他				全学共通科目		
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				40単位				●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 7人					
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）				4単位				●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人					
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				36単位									
D. 教員の免許状取得のための選択科目				8単位									
E. 「開設授業科目の合計単位数」（C+D）－「免許状取得に必要な最低修得単位数」				20単位									

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）														
認定を受けようとする学部・学科等	工学部	ロボティクス学科	入学定員 80	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学 士（工学）		3. 学位又は学科の分野 工学関係				
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考			
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教		
				必修	選択	学校種等	学科等							
高一種免 (工業)	教 科 及 び 関 係 教 科 の 指 導 法 に 関 す る 科 目	工業の関係科目	プログラミング演習Ⅰ	2					マハズーン ハーメド				「教科に関する専門的 事項」の選択科目から 10単位選択必修	
			プログラミング演習Ⅱ	2					(マハズーン ハーメド)					
			プログラミング演習Ⅲ	2					(マハズーン ハーメド)					
			ロボティクス基礎	2					柴田 瑞穂					
			ロボティクス実験Ⅰ	1					(柴田 瑞穂)					
			ロボティクス実験Ⅱ	1					(柴田 瑞穂)					
			ロボティクス物理Ⅰ	2					丹下 裕					
			確率・統計	2						伴 碧				
			機械工学基礎Ⅰ	2						近藤 亜希子				
			機械工学基礎Ⅱ	2					(柴田 瑞穂)					
			製図・CAD演習	2						(近藤 亜希子)				
			機械要素・機構設計	2						(近藤 亜希子)				
			応用機械力学・材料力学	2						(近藤 亜希子)				
			電気回路	2						(丹下 裕)				
			電子回路	2						(丹下 裕)				
			センシングⅠ	2						三浦 純				
センシングⅡ	2						(三浦 純)							
制御工学Ⅰ	2						小野 哲雄							
制御工学Ⅱ	2						(小野 哲雄)							
人工知能	2						松原 仁							
パターン認識・機械学習Ⅰ	2						(三浦 純)							
パターン認識・機械学習Ⅱ	2						(三浦 純)							
職業指導		職業指導	2											
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目														
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		工業科教育法Ⅰ 工業科教育法Ⅱ	2 2											
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				44単位				●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 8人						
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）				0単位				●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人						
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				36単位										
D. 教員の免許状取得のための選択科目				12単位										
E. 「開設授業科目の合計単位数」（C+D）－「免許状取得に必要な最低修得単位数」				24単位										

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	デジタルメディア学部	デジタルメディア学科	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学 士（工学）	3. 学位又は学科の分野 工学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
高一種免 (情報)	大学が独自に設定する科目	学校経営と学校図書館 学校図書館メディアの構成 学習指導と学校図書館 読書と豊かな人間性 情報メディアの活用	2 2 2 2 2	2 2 2 2 2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		0単位			
	・教員の免許状取得のための選択科目		10単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計		22単位			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	工学部	ロボティクス学科	入学定員 80	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学 士（工学）	3. 学位又は学科の分野 工学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
高一種免 (工業)	大学が独自に設定する科目	学校経営と学校図書館	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
		学校図書館メディアの構成	2			
		学習指導と学校図書館	2			
		読書と豊かな人間性	2			
		情報メディアの活用	2			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		0単位			
	・教員の免許状取得のための選択科目		10単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計		26単位			

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目						
認定を受けようとする 学部・学科等	デジタルメディア学部	デジタルメディア学科	入学定員 100	学 位 学 士（工学）	学位又は学科の分野 工学関係	
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考	
		授業科目	単位数			
				必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法	2		これら2科目より1科目選択必修	
体育	2	体育理論	2			
		スポーツコースⅠ		1		
		スポーツコースⅡ		1		
外国語コミュニケーション	2	英語ⅠA	1			
		英語ⅠB	1			
教理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2					
		情報機器の操作	ITリテラシー	1		
			データサイエンス基礎	1		

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目						
認定を受けようとする 学部・学科等	工学部	ロボティクス学科	入学定員 80	学 位 学 士（工学）	学位又は学科の分野 工学関係	
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考	
		授業科目	単位数			
				必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法	2		これら2科目より1科目選択必修	
体育	2	体育理論	2			
		スポーツコースⅠ		1		
		スポーツコースⅡ		1		
外国語コミュニケーション	2	英語ⅠA	1			
		英語ⅠB	1			
教理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2					
		ITリテラシー	1			
		データサイエンス基礎	1			

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）												
認定を受けようとする学部・学科等	デジタルメディア学部 工学部	デジタルメディア学科 ロボティクス学科	入学定員合計 180	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 高一種免23単位	2. 認定を受けようとする免許状の種類 高一種免（情報） 高一種免（工業）							
開設体制	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考		
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必 選	共通 開設 学校 種等	教授	准教授	講師		助教	
大学において共通開設 共通開設する学科等の入学定員の合計（今回申請する学科等以外も含む。） 1,475人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原論	2	幼小養						
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2	幼小養						
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育制度論	2	幼小養						
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2	幼小養	大久保 千恵(千恵)					
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論	1	養						
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2	幼小養	森(柴本) 枝実					
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中10 高8									
		総合的な学習（探究）の時間の指導法		総合的な学習の時間の指導法	1	小養						
		特別活動の指導法		特別活動論	2	小養						
		教育の方法及び技術		教育の方法及び技術（情報通信技術の活用含む）	2	幼小養	児玉 祥一					情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法										
		生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導	2	小						進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談	2	幼小養	別府 悦子					
	教育実践に関する科目	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	中5 高3									
		教育実習		教育実習指導	1							
		学校体験活動		教育実習Ⅱ	2							
		教職実践演習		2	教職実践演習（中等）	2						
	●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 高25単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 高0単位 ・開設授業科目の合計単位数－免許状取得に必要な最低修得単位数 高2単位			●教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等） 高4人 ●教職専任教員数（各教科の指導法） 高（情報）0人、（工業）0人 ●必要教職専任教員数 高4人							

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。